

各 位

上場会社名	株式会社 T A S A K I
代表者	取締役・代表執行役社長 田島 寿一
(コード番号)	7968 東証第一部)
問合せ先責任者	人事総務部 IR 担当マネージャー田中 雅彦
(電話番号)	080-2461-3910)

(訂正・数値データ修正)

「平成25年10月期第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）」の訂正に関するお知らせ

平成25年9月12日に開示致しました「平成25年10月期第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）」の一部に誤りがありましたので、下記の通り訂正致します。

数値データにも訂正がありましたので、訂正後の数値データも送信します。

記

1. 訂正内容と理由

訂正内容と理由につきましては、平成 25 年 12 月 20 日付「(訂正)『平成 25 年 10 月期第 3 四半期決算短信』及び『平成 25 年 10 月期決算短信』の訂正について」にて開示しておりますので、ご参照ください。

2. 訂正箇所

訂正箇所が多数に及ぶことから訂正前及び訂正後の全文をそれぞれ添付し、訂正箇所には下線を付しております。

以上

【訂正後】

平成25年10月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年9月12日

上場会社名 株式会社TASAKI

上場取引所 東

コード番号 7968 URL <http://www.tasaki.co.jp>

代表者 (役職名) 取締役・代表執行役社長 (氏名) 田島 寿一

問合せ先責任者 (役職名) 人事総務部IR担当マネジャー (氏名) 田中 雅彦

TEL 080-2461-3910

四半期報告書提出予定日 平成25年9月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年10月期第3四半期の連結業績(平成24年11月1日～平成25年7月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年10月期第3四半期	12,472	8.5	280	—	224	—	767	—
24年10月期第3四半期	11,492	1.5	△493	—	△605	—	△647	—

(注) 包括利益 25年10月期第3四半期 1,027百万円 (—%) 24年10月期第3四半期 △607百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円銭	円銭
25年10月期第3四半期	43.61	—
24年10月期第3四半期	△36.78	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円銭
25年10月期第3四半期	19,187	11,791	60.7	661.47
24年10月期	17,299	10,699	61.4	603.10

(参考) 自己資本 25年10月期第3四半期 11,640百万円 24年10月期 10,613百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭
24年10月期	—	0.00	—	0.00	0.00
25年10月期	—	0.00	—	—	—
25年10月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年10月期の連結業績予想(平成24年11月1日～平成25年10月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
通期	16,000	6.8	110	—	0	—	550	—	31.25

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

25年10月期3Q	3,780,566 株	24年10月期	3,780,566 株
-----------	-------------	---------	-------------

② 期末自己株式数

25年10月期3Q	182,897 株	24年10月期	182,479 株
-----------	-----------	---------	-----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

25年10月期3Q	3,597,885 株	24年10月期3Q	3,598,481 株
-----------	-------------	-----------	-------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が現時点で入手困難な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は業績の変化により、上記予想数値と異なる場合があります。

2. 平成24年5月1日付で株式統合(10株を1株)をしておりますが、前連結会計年度の期首に当該株式統合が行われたと仮定して、以下の開示項目を算定又は記載しております。

*平成25年10月期第3四半期の連結業績(1)連結経営成績(累計)「1株当たり四半期純利益」

*注記事項(4)発行済株式数(普通株式)「期末発行済株式数(自己株式を含む)」「期末自己株式数」「期中平均株式数(四半期累計)」

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要	3
4. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 継続企業の前提に関する注記	7
(4) セグメント情報等	7
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当社グループでは、従来より重点的に進めておりますブランド戦略が引き続き着実に成果を表し、TASAKIブランドの艶やかでスタイリッシュなデザインがますます認知度を高めております。国内においては、昨年度に開店した大丸神戸店、東武池袋店、そして今年4月の丸井今井札幌本店、さらに6月には岩田屋本店にも出店するなど、新規店舗効果も加わりTASAKIブランドを代表する「コレクションライン」をはじめとした小売売上が好調に推移しております。

海外においても、韓国では3月に新世界百貨店京畿店へ出店、4月以降は期間限定店舗を各地で展開しており、また、中国では4月の上海外灘における旗艦店の開店に続いて、7月に上海港匯恒隆店を開店するなど、東アジアを中心に店舗展開を着々と進めております。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間におきましては、売上高は124億72百万円（前年同四半期比8.5%増）、営業利益は2億80百万円（前年同四半期は4億93百万円の損失）、経常利益は2億24百万円（前年同四半期は6億5百万円の損失）、四半期純利益は7億67百万円（前年同四半期は6億47百万円の損失）となりました。また、当社グループの経営指標として重要視しておりますEBITDA（※）は6億77百万円となりました。

※EBITDA＝営業利益＋減価償却費＋その他償却費＋現金流出を伴わない費用

詳細につきましては、当社ホームページIR情報「株主・投資家様への説明資料」をご参照下さい。

（当社ホームページ：<http://www.tasaki.co.jp/>）

セグメントの概況は、以下のとおりであります。

小売事業

小売事業につきましては、上述の通り百貨店売上が増加したこと等により、当第3四半期連結累計期間の売上高は95億36百万円（前年同四半期比10.4%増）、セグメント損失は2億56百万円（前年同四半期は8億59百万円の損失）となりました。

卸売事業

卸売事業につきましては、主にミャンマー産南洋真珠入札会が大きく寄与することにより、当第3四半期連結累計期間の売上高は29億36百万円（前年同四半期比2.8%増）、セグメント利益は5億37百万円（前年同四半期比49.2%増）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

(資産、負債、純資産の状況)

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末と比べ18億88百万円増加し191億87百万円となりました。なかでも、主に流動資産においては棚卸資産が14億16百万円増加し、投資その他の資産においては前払年金費用が4億4百万円増加しております。

負債の部につきましては、前連結会計年度末と比べ7億95百万円増加し73億95百万円となりました。これは、主に支払手形及び買掛金の増加5億70百万円、1年内返済予定の長期借入金の減少20億54百万円、長期借入金の増加23億円、退職給付引当金の減少4億88百万円によるものであります。

純資産の部につきましては、前連結会計年度末と比べ10億92百万円増加し117億91百万円となりました。これは、主に為替換算調整勘定の増加2億59百万円、利益剰余金の増加7億63百万円によるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

通期の業績につきましては、平成25年8月9日に公表いたしました連結業績予想から変更はございません。

なお、業績予想は現時点において入手可能な情報に基づき作成しており、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

・固定資産の減価償却費の算定方法

定率法を採用している資産については、連結会計年度に係る減価償却費の額を期間按分して算定する方法によっております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

当社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年11月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

この変更による損益に与える影響は軽微であります。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要

当社グループは、前連結会計年度で8期連続当期純損失を計上し、継続企業の前提に関する重要事象は生じております。しかしながら、明確なブランド戦略のもとに店舗展開を図りながら総合的な収益力回復努力を行ってまいりました。結果、当第3四半期連結累計期間において営業利益、経常利益、四半期純利益とも黒字を計上し、当該状況は大幅に改善しております。

財務面におきましては、7月に金融機関と期間3年にてリファイナンスを完了し、当第3四半期連結会計期間末日後1年間において事業継続のために必要な資金は十分に確保しております。

以上により、継続企業の前提に関する重要な不確実性は認められないものと考えております。

4. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年10月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年7月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,040,500	2,082,839
受取手形及び売掛金	629,475	604,581
たな卸資産	9,305,937	10,722,570
その他	1,108,630	1,237,127
貸倒引当金	△5,215	△6,307
流動資産合計	13,079,327	14,640,810
固定資産		
有形固定資産	2,669,798	2,599,831
無形固定資産	101,908	94,341
投資その他の資産	1,448,643	1,852,365
固定資産合計	4,220,350	4,546,538
資産合計	17,299,678	19,187,349
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	307,295	877,597
1年内返済予定の長期借入金	2,254,508	200,000
未払法人税等	38,548	29,292
賞与引当金	7,285	5,260
役員賞与引当金	7,900	—
資産除去債務	4,616	—
その他	619,728	960,189
流動負債合計	3,239,882	2,072,340
固定負債		
長期借入金	—	2,300,000
繰延税金負債	45,579	199,958
再評価に係る繰延税金負債	56,505	56,505
退職給付引当金	3,055,624	2,567,460
資産除去債務	169,832	177,780
その他	33,246	21,857
固定負債合計	3,360,787	5,323,561
負債合計	6,600,670	7,395,901
純資産の部		
株主資本		
資本金	100,000	100,000
資本剰余金	11,629,566	11,629,566
利益剰余金	△73,038	690,181
自己株式	△792,480	△792,675
株主資本合計	10,864,047	11,627,072
その他の包括利益累計額		
土地再評価差額金	89,879	94,103
為替換算調整勘定	△340,491	△80,808
その他の包括利益累計額合計	△250,612	13,295
新株予約権	85,572	151,079
純資産合計	10,699,008	11,791,447
負債純資産合計	17,299,678	19,187,349

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年11月1日 至平成24年7月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年11月1日 至平成25年7月31日)
売上高	11,492,931	12,472,619
売上原価	4,840,503	4,931,656
売上総利益	6,652,427	7,540,962
販売費及び一般管理費	7,145,536	7,260,555
営業利益又は営業損失(△)	△493,108	280,407
営業外収益		
受取利息	2,280	5,246
為替差益	—	179,594
工事負担金等受入額	13,294	13,294
雑収入	21,512	25,829
営業外収益合計	37,087	223,964
営業外費用		
支払利息	127,076	127,537
借入手数料	—	135,000
為替差損	12,654	—
雑損失	9,716	17,141
営業外費用合計	149,447	279,679
経常利益又は経常損失(△)	△605,469	224,692
特別利益		
固定資産売却益	1,393	851
退職給付制度終了益	—	850,961
新株予約権戻入益	—	1,527
特別利益合計	1,393	853,341
特別損失		
固定資産除売却損	1,823	56,021
減損損失	8,781	39,385
特別退職金	—	20,196
その他	320	—
特別損失合計	10,926	115,604
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△615,002	962,429
法人税、住民税及び事業税	39,921	40,770
法人税等調整額	△7,670	154,215
法人税等合計	32,251	194,985
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△647,253	767,443
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△647,253	767,443

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年11月1日 至平成24年7月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年11月1日 至平成25年7月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△647,253	<u>767,443</u>
その他の包括利益		
土地再評価差額金	7,131	—
為替換算調整勘定	33,090	259,682
その他の包括利益合計	40,222	259,682
四半期包括利益	△607,031	<u>1,027,126</u>
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△607,031	<u>1,027,126</u>
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 平成23年11月1日 至 平成24年7月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	小売事業	卸売事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	8,636,895	2,856,035	11,492,931	—	11,492,931
セグメント間の内部売上高 又は振替高	180,254	212,492	392,746	△392,746	—
計	8,817,149	3,068,527	11,885,677	△392,746	11,492,931
セグメント利益又は損失(△)	△859,564	360,424	△499,139	6,030	△493,108

(注) 1 セグメント利益又は損失(△)の調整額6,030千円は、セグメント間取引消去であります。

2 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間(自 平成24年11月1日 至 平成25年7月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	小売事業	卸売事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	9,536,061	2,936,558	12,472,619	—	12,472,619
セグメント間の内部売上高 又は振替高	67,548	196,953	264,501	△264,501	—
計	9,603,609	3,133,511	12,737,121	△264,501	12,472,619
セグメント利益又は損失(△)	△256,922	537,589	280,667	△260	280,407

(注) 1 セグメント利益又は損失(△)の調整額△260千円は、セグメント間取引消去であります。

2 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

【訂正前】

平成25年10月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年9月12日

上場会社名 株式会社TASAKI

上場取引所 東

コード番号 7968 URL <http://www.tasaki.co.jp>

代表者 (役職名) 取締役・代表執行役社長 (氏名) 田島 寿一

問合せ先責任者 (役職名) 人事総務部IR担当マネージャー (氏名) 田中 雅彦

TEL 080-2461-3910

四半期報告書提出予定日 平成25年9月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年10月期第3四半期の連結業績(平成24年11月1日～平成25年7月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年10月期第3四半期	12,472	8.5	280	—	224	—	913	—
24年10月期第3四半期	11,492	1.5	△493	—	△605	—	△647	—

(注) 包括利益 25年10月期第3四半期 1,172百万円 (—%) 24年10月期第3四半期 △607百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年10月期第3四半期	51.89	—
24年10月期第3四半期	△36.78	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	円 銭	百万円	円 銭	%	円 銭
25年10月期第3四半期	19,187	669.75	11,937	61.4	61.4	669.75
24年10月期	17,299	603.10	10,699	61.4	61.4	603.10

(参考) 自己資本 25年10月期第3四半期 11,786百万円 24年10月期 10,613百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年10月期	—	0.00	—	0.00	0.00
25年10月期	—	0.00	—	—	—
25年10月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年10月期の連結業績予想(平成24年11月1日～平成25年10月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	16,000	6.8	110	—	0	—	550	—	31.25

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

25年10月期3Q	3,780,566 株	24年10月期	3,780,566 株
25年10月期3Q	182,897 株	24年10月期	182,479 株
25年10月期3Q	3,597,885 株	24年10月期3Q	3,598,481 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が現時点で入手困難な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は業績の変化により、上記予想数値と異なる場合があります。
2. 平成24年5月1日付で株式統合(10株を1株)をしておりますが、前連結会計年度の期首に当該株式統合が行われたと仮定して、以下の開示項目を算定又は記載しております。

*平成25年10月期第3四半期の連結業績(1)連結経営成績(累計)「1株当たり四半期純利益」

*注記事項(4)発行済株式数(普通株式)「期末発行済株式数(自己株式を含む)」「期末自己株式数」「期中平均株式数(四半期累計)」

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要	3
4. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 継続企業の前提に関する注記	7
(4) セグメント情報等	7
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当社グループでは、従来より重点的に進めておりますブランド戦略が引き続き着実に成果を表し、TASAKIブランドの艶やかでスタイリッシュなデザインがますます認知度を高めております。国内においては、昨年度に開店した大丸神戸店、東武池袋店、そして今年4月の丸井今井札幌本店、さらに6月には岩田屋本店にも出店するなど、新規店舗効果も加わりTASAKIブランドを代表する「コレクションライン」をはじめとした小売売上が好調に推移しております。

海外においても、韓国では3月に新世界百貨店京畿店へ出店、4月以降は期間限定店舗を各地で展開しており、また、中国では4月の上海外灘における旗艦店の開店に続いて、7月に上海港匯恒隆店を開店するなど、東アジアを中心に店舗展開を着々と進めております。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間におきましては、売上高は124億72百万円（前年同四半期比8.5%増）、営業利益は2億80百万円（前年同四半期は4億93百万円の損失）、経常利益は2億24百万円（前年同四半期は6億5百万円の損失）、四半期純利益は9億13百万円（前年同四半期は6億47百万円の損失）となりました。また、当社グループの経営指標として重要視しておりますEBITDA（※）は6億77百万円となりました。

※EBITDA＝営業利益＋減価償却費＋その他償却費＋現金流出を伴わない費用

詳細につきましては、当社ホームページIR情報「株主・投資家様への説明資料」をご参照下さい。

（当社ホームページ：<http://www.tasaki.co.jp/>）

セグメントの概況は、以下のとおりであります。

小売事業

小売事業につきましては、上述の通り百貨店売上が増加したこと等により、当第3四半期連結累計期間の売上高は95億36百万円（前年同四半期比10.4%増）、セグメント損失は2億56百万円（前年同四半期は8億59百万円の損失）となりました。

卸売事業

卸売事業につきましては、主にミャンマー産南洋真珠入札会が大きく寄与することにより、当第3四半期連結累計期間の売上高は29億36百万円（前年同四半期比2.8%増）、セグメント利益は5億37百万円（前年同四半期比49.2%増）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

(資産、負債、純資産の状況)

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末と比べ18億88百万円増加し191億87百万円となりました。なかでも、主に流動資産においては棚卸資産が14億16百万円増加し、投資その他の資産においては前払年金費用が4億4百万円増加しております。

負債の部につきましては、前連結会計年度末と比べ6億49百万円増加し72億50百万円となりました。これは、主に支払手形及び買掛金の増加5億70百万円、1年内返済予定の長期借入金の減少20億54百万円、長期借入金の増加23億円、退職給付引当金の減少4億88百万円によるものであります。

純資産の部につきましては、前連結会計年度末と比べ12億38百万円増加し119億37百万円となりました。これは、主に為替換算調整勘定の増加2億59百万円、利益剰余金の増加9億8百万円によるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

通期の業績につきましては、平成25年8月9日に公表いたしました連結業績予想から変更はございません。

なお、業績予想は現時点において入手可能な情報に基づき作成しており、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

・固定資産の減価償却費の算定方法

定率法を採用している資産については、連結会計年度に係る減価償却費の額を期間按分して算定する方法によっております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

当社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年11月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

この変更による損益に与える影響は軽微であります。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要

当社グループは、前連結会計年度で8期連続当期純損失を計上し、継続企業の前提に関する重要事象は生じております。しかしながら、明確なブランド戦略のもとに店舗展開を図りながら総合的な収益力回復努力を行ってまいりました。結果、当第3四半期連結累計期間において営業利益、経常利益、四半期純利益とも黒字を計上し、当該状況は大幅に改善しております。

財務面におきましては、7月に金融機関と期間3年にてリファイナンスを完了し、当第3四半期連結会計期間末日後1年間において事業継続のために必要な資金は十分に確保しております。

以上により、継続企業の前提に関する重要な不確実性は認められないものと考えております。

4. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年10月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年7月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,040,500	2,082,839
受取手形及び売掛金	629,475	604,581
たな卸資産	9,305,937	10,722,570
その他	1,108,630	1,237,127
貸倒引当金	△5,215	△6,307
流動資産合計	13,079,327	14,640,810
固定資産		
有形固定資産	2,669,798	2,599,831
無形固定資産	101,908	94,341
投資その他の資産	1,448,643	1,852,365
固定資産合計	4,220,350	4,546,538
資産合計	17,299,678	19,187,349
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	307,295	877,597
1年内返済予定の長期借入金	2,254,508	200,000
未払法人税等	38,548	29,292
賞与引当金	7,285	5,260
役員賞与引当金	7,900	—
資産除去債務	4,616	—
その他	619,728	960,189
流動負債合計	3,239,882	2,072,340
固定負債		
長期借入金	—	2,300,000
繰延税金負債	45,579	54,243
再評価に係る繰延税金負債	56,505	56,505
退職給付引当金	3,055,624	2,567,460
資産除去債務	169,832	177,780
その他	33,246	21,857
固定負債合計	3,360,787	5,177,846
負債合計	6,600,670	7,250,186
純資産の部		
株主資本		
資本金	100,000	100,000
資本剰余金	11,629,566	11,629,566
利益剰余金	△73,038	835,896
自己株式	△792,480	△792,675
株主資本合計	10,864,047	11,772,787
その他の包括利益累計額		
土地再評価差額金	89,879	94,103
為替換算調整勘定	△340,491	△80,808
その他の包括利益累計額合計	△250,612	13,295
新株予約権	85,572	151,079
純資産合計	10,699,008	11,937,162
負債純資産合計	17,299,678	19,187,349

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年11月1日 至平成24年7月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年11月1日 至平成25年7月31日)
売上高	11,492,931	12,472,619
売上原価	4,840,503	4,931,656
売上総利益	6,652,427	7,540,962
販売費及び一般管理費	7,145,536	7,260,555
営業利益又は営業損失(△)	△493,108	280,407
営業外収益		
受取利息	2,280	5,246
為替差益	—	179,594
工事負担金等受入額	13,294	13,294
雑収入	21,512	25,829
営業外収益合計	37,087	223,964
営業外費用		
支払利息	127,076	127,537
借入手数料	—	135,000
為替差損	12,654	—
雑損失	9,716	17,141
営業外費用合計	149,447	279,679
経常利益又は経常損失(△)	△605,469	224,692
特別利益		
固定資産売却益	1,393	851
退職給付制度終了益	—	850,961
新株予約権戻入益	—	1,527
特別利益合計	1,393	853,341
特別損失		
固定資産除売却損	1,823	56,021
減損損失	8,781	39,385
特別退職金	—	20,196
その他	320	—
特別損失合計	10,926	115,604
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△615,002	962,429
法人税、住民税及び事業税	39,921	40,770
法人税等調整額	△7,670	8,499
法人税等合計	32,251	49,270
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△647,253	913,159
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△647,253	913,159

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年11月1日 至平成24年7月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年11月1日 至平成25年7月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△647,253	<u>913,159</u>
その他の包括利益		
土地再評価差額金	7,131	—
為替換算調整勘定	33,090	259,682
その他の包括利益合計	40,222	259,682
四半期包括利益	△607,031	<u>1,172,842</u>
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△607,031	<u>1,172,842</u>
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 平成23年11月1日 至 平成24年7月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	小売事業	卸売事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	8,636,895	2,856,035	11,492,931	—	11,492,931
セグメント間の内部売上高 又は振替高	180,254	212,492	392,746	△392,746	—
計	8,817,149	3,068,527	11,885,677	△392,746	11,492,931
セグメント利益又は損失(△)	△859,564	360,424	△499,139	6,030	△493,108

(注) 1 セグメント利益又は損失(△)の調整額6,030千円は、セグメント間取引消去であります。

2 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間(自 平成24年11月1日 至 平成25年7月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	小売事業	卸売事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	9,536,061	2,936,558	12,472,619	—	12,472,619
セグメント間の内部売上高 又は振替高	67,548	196,953	264,501	△264,501	—
計	9,603,609	3,133,511	12,737,121	△264,501	12,472,619
セグメント利益又は損失(△)	△256,922	537,589	280,667	△260	280,407

(注) 1 セグメント利益又は損失(△)の調整額△260千円は、セグメント間取引消去であります。

2 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。